

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では、下記の適応外使用が承認されました。

この治療の対象となられる患者さんから同意を頂くことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することによって使用します。

本件についてご質問がある場合や、今後の治療に同意できない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意できないとの連絡を頂いた場合においても、添付文書の定める範囲内での使用では安全な医療を提供できないと主治医が判断した場合、再度ご説明させて頂く場合があります。

|             |  |
|-------------|--|
| 適応外使用の内容    | ニコランジルの冠動脈内投与  |
| 対象患者        | 虚血性心疾患（狭心症、急性冠症候群）におけるカテーテル検査・治療を受けられる患者さん   |
| 目的          | ニコランジルは通常、経静脈投与により使用され、狭心症発作の予防・改善を目的とする薬剤です。<br>経皮的冠動脈形成術（PCI）中の冠動脈投与は適応外使用であるが、実臨床では高度石灰化病変におけるデバルキングデバイス使用時の冠血流低下（slow flow）の予防・改善や、機能的虚血の評価方法である冠血流予備量比（FFR）測定において末梢血管拡張作用により最大充血を惹起する目的で日常的に使用されています。<br>本使用方法は日本心血管インターベンション治療学会が発行している <b>Expert Consensus Document 2026</b> にも正式に記載があり、当院では通常、ニコランジル 2mg を生理食塩水で合計 20mL とし、15 秒間かけて冠動脈内に投与します。 |
| 予想される不利益と対策 | 稀だが致死性不整脈や高度徐脈を生じることが報告されています。<br>本薬剤の使用はカテーテル検査・治療中に限定されており、常に心電図や動脈圧モニタリング下で行われます。<br>高度徐脈や血圧低下時は速やかに昇圧剤等の血管作動薬が投与可能であり、必要に応じて一時的ペーシングカテーテルの挿入を行い対処します。  |
| 承認日         | 2026年4月16日 薬剤適正使用委員会承認<br>2026年5月25日 診療委員会承認<br>2026年6月1日 倫理委員会確認  |
| お問合せ先       | 上尾中央総合病院 各診療科医師<br>電話番号 048-773-1111（代表）   |